

めばえ通信

通巻 296号
平成29年11月24日
発行/こども発達センターめばえ

いち早く 知らせる勇気 つなぐ声

11月11日、朝9時、「静岡県子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー」は快晴のもと、富士市中央公園をスタートしました。旧東海道五十三次宿42キロ（9か所）を約20名が走ります。このたすきリレーは、子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに仕立てリレーすることで、皆の心を一つにすれば大きな力になり、虐待のない社会を築くことを皆さんに呼びかけることが目的にあります。

私は午後の部の講演会である「第9回 児童虐待防止 静岡の集い」に参加しました。今年の講師、石川結貴氏（ジャーナリスト）の話の中に、いくつもの心に残る言葉がありました。

「誰もがそう思う。虐待は、私には関係がない。これはしつけのつもりだった。」「何度言ってもわからないから、熱いやかんにわざと触らせて分かせてやった。」と。どちらも大人側からは子どもを変えようとする力の支配であり、子ども側からは真の理解にならない。

私はこの講演会を聞き、様々なことを考えました。私達は、子どもの成長を願い、一人ひとりとじっくり関わることを大切にしています。その毎日の出来事にも考えなくてはいけない場面が幾つもあります。例えば、給食の時間に、食べるのが好きでどんどん口の中に詰め込んでしまうAちゃん。「しっかりと噛んで食べてほしい。」「手づかみでなくスプーンを使ってほしい。」は大人側のねがい。子どもの意思是「おいしいよ。はやく食べたい。」「もう手で食べちゃえ。」「これもあれもおいしい。」と食べているのでしょうか。そんな時に悩むのは、子どもの意思と大人のこうなってほしいねがいをどう捉えていけばいいのかです。子どもとじっくり関わることで、子どもの姿＝発達が見えてきます。その力を知ることで、うれしい、好き、嫌い、イヤだの意思が分かります。そして、「もぐもぐよく噛んで」とお母さんと楽しく食べる一緒の時間を過ごすこと。スプーンで持って食べる姿に「じょうず」とお母さんが子どもをほめる笑顔や声に喜ぶ一面。どれも子どもの成長を導く大人側の関わりです。お互いの思いをしっかりと伝え聞く時間を大切にしていける関わりは、今この時期の大事な子育てと私は思います。ぼちぼち子育てをしていきましょう。お母さん、お父さん、そんな家での子どもとのエピソードを教えてくださいね。

こども発達センターめばえ・みなみめばえ施設管理者 吉井 桐子

チームの力

みなみめばえの横にある広場のイチョウの黄色の葉や桜の木のオレンジ色や赤色の葉が、風でヒラヒラと舞う景観が冬の訪れを感じさせます。寒さが増してきたこの頃ですが、子ども達が彩り豊かで舞う葉を追いかける姿が、子どもの温かさと元気さを感じます。



さて、話は変わりますが、私は今年度より相談支援専門員という業務になりました。この業務に携わると、様々な人との出会いや繋がりが 있습니다。一人の子どもや御家族と関わるためには、多くの人々がチームとして関係していることを実感します。チームとは「共同で仕事をする集まり」という意味ですが、私が様々な人と関係していく中で、チームには様々な形があることを知りました。

それでは、どんなチームがあるのか紹介したいと思います。



○Aくん

毎日通園に通う4歳児のAくんです。家でもクラスでも動きが大きく、落ち着かない様子がありました。Aくんが大人との関わりを楽しく感じる一方で、大人がAくんとどう関わると良いか悩む声が聞かれました。

そんなAくんについて、どのように関わっていくと良いか、お母さんをどう支えていくのか話し合いを行いました。参加者は毎日通園の職員、所長、フリーの職員、発達相談員、相談支援専門員（私）です。発達相談員から、先日行われた発達相談の報告と発達の捉え、感じたことを所見として伝えられました。そのうえで、参加者が具体的な支援を考えました。その場で答えが出ることではないですが、この話し合いをきっかけに、クラス職員が中心になりながら、発達の捉えを意識した遊びや関わりを検討していくことになりました。また、Aくんが通院している病院との連携も課題でした。そのことについては、相談支援専門員が仲介しながら連携を円滑にしていく流れを確認できました。

このAくんの例でいえば、毎日通園の職員や発達相談員がそれぞれの得意な部分や特色を出しながら、協力し合ってAくんのことを考えました。



○Bさん

Bさんは0歳児の女の子です。訪問療育という形で私に関わらせてもらっています。医療的なケアが必要で、訪問看護のサービスが日常的に入っています。また、保健師さんも定期的に家庭訪問をしています。通院や入院することも多く、病院の医師や看護師、病院の相談員等多くの人が関わっています。

それまで入院していたBさんですが、夏に退院することが決まりました。御家族は心配や生活への不安が強くありました。その際に、病院とも連携し御家族を含めて関係者が集まり、退院後の生活についての話し合いを実施しました。病院の関係者や市の保健師さん、福祉課、訪問看護の担当者、相談支援専門員等々多くの人が集まりました。話し合いの中で、役割分担を確認したり、御家族の気持ちを共有できました。何より、関係者全員で「安心できる生活」という目的に向かって意見を出し合いながら検討できたことが大きかったように感じました。退院後も、電話等を通して各機関が連携して、その時その時の課題を共有したり、先を見越した検討をBさんと御家族を中心に置きながら進んでいます。

様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら役割を果たしていくことで、Bさんとその御家族のネットワークができてきています。



AくんとBさんのことから、一人のお子さんに対して、こんなにも多くの人が関係していることが嬉しくもあり、心強く感じました。直接関わる人、裏方で支える人、時々会う人、身近な人・・・様々な人がチームとなり、それぞれの感性と専門性という特色を出しながら支え合っているのです。チームとなって同じ方向を向くことで、Aくん・Bさんの件に関しても、安心感と推進力が生まれるのだと思いました。一人では難しいことでも、チームでなら解決や子ども達と御家族の願いの花が咲く道筋を見出す可能性が広がります。



みなみめばえの横にあるイチョウや桜の木の葉のように、人にも様々な色があります。これからも、チーム一丸となり、その様々な色を上手に組み合わせたり協力していくことで、その子らしい彩りを見つけていけたらと思います。

この文章を読んでいる皆さんも、子ども達を支えるチームの一人です。



みなみめばえ 薩川 敦



12月		バス	心理
1	金	☆TAP アカデミー職業訓練 (～12/6)	
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木	13時降園	○
8	金		
9	土	☆おたのしみ会	×
10	日		
11	月	代休	
12	火		
13	水		
14	木	☆保育参加日(誕生会) 13時降園	×
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		
19	火		
20	水		
21	木	13時降園	○
22	金	☆クリスマス会 ☆めばえ通信発行	×
23	土	<天皇誕生日> ☆冬休み (～1/4)	
24	日		
25	月		
26	火	◎園庭開放 (9:00～15:00)	
27	水	◎園庭開放 (9:00～15:00)	
28	木	◎園庭開放 (9:00～15:00)	
29	金		
30	土		
31	日		
1	月		
2	火		
3	水		
4	木	▼ ◎園庭開放 (9:00～12:00)	
5	金	☆保育始め	

お知らせ

☆9日(土) おたのしみ会

詳細についてはお配りしている別紙をご確認して下さい。11日(月)は代休になります。

☆21日(木) 荷物の持ち帰り

冬休み前になりますので、防災用品(頭巾・オムツ)以外は持ち帰りになります。大きめの袋を事前にご用意ください。

☆22日(金) クリスマス会

今年もめばえにサンタクロースがやってきます。色々な出し物もありますので、楽しみにして下さい。詳細は別紙でお知らせします。

☆23日(土)～1月4日(水) 冬休み

健康・安全管理には十分気を付けて、楽しい年末年始をお過ごし下さい。

※園庭開放 12/26(火)、12/27(水)

12/28(木)、1/4(木)

園庭を開放します。利用する際には御一報下さい。使用したおもちゃ等は、保護者の責任で片付けをお願いしますね。

※緊急時は、めばえに御連絡下さい。

0537-23-2312

閉園時は携帯電話へ転送されます。

☆1月5日(金) 保育始め

みなさんの元気な顔が見られるのを、楽しみにしています。

バス停変更のお知らせ

徳育保健センター→生涯学習センター

- ・ 1日(金) 朝のみ
- ・ 6日(水) 朝のみ
- ・ 19日(火) 朝・帰り

1月の予定

- 5日(金) 保育始め
- 11日(木) 保育参加日(誕生会)
- 25日(木) 保育参加日
年少・中児「就学について」説明会
年長児「学校生活について」先輩保護者との座談会
- 29日(月) 短縮日課(13時降園)～2/5(月)

めばえ日記



☆遠足に行ってきました☆

10月26日(木)に静岡市立日本平動物園に行ってきました。雨天延期となつての遠足だったので、期待が最高潮に達していた子もいました。動物園では、触れあいコーナーでウサギやハムスターを抱っこしたり、撫でたり「こんなに触れるんだ～」と言った保護者の方の声も聞かれました。また、白くまロッキーが壁をキックしてターンする様子や、アザラシが筒のトンネルを通り抜ける様子を“ワァ～”といった表情で、何度も目で追う子ども達の姿がとてもかわいらしかったです。また、なんととってもクラスのみんなで動物を見ながら食べたお弁当は最高でしたね。御参加ありがとうございました。

☆合同防災訓練が行われました☆

11月9日(木)隣のあいあい学園と合同での防災訓練が行われました。めばえ調理室での火災発生ということで、実際にスモークマシンで煙をたき、白い煙で視界が全面遮られた中、わずかに残された下部の視界を姿勢を低くして避難をするといった貴重な体験をした子ども達もいました。訓練後は、消防車を見学させて頂きました。間近で見る消防車は迫力があり、子ども達はみんな大喜びでした。

方が一の災害時には、落ち着いた行動が取れるよう、訓練を活かし日頃から心構えを大切にしていきたいと思ひます。

☆父親保育参加日が行われました☆

11月12日(日)父親保育参加日が行われました。今年度は、1回のみだった父親保育参加日。今年度初めての参加だったお父さんにとっては、色々なことが初めてで緊張された方もおられたかもしれませんね。

今年度は、各クラスに分かれて、製作やボール遊び等活動を行いました。じっくりと子ども達の園での様子が見られたのではないかと思います。おやつは、めばえで収穫したお芋で作った焼き芋。お父さんと一緒に作っただけに、味も格別！良い笑顔がたくさん見れました。

お忙しい中の御参加、ありがとうございました。

☆がんママ忘年会が行われました☆

11月18日(土)に、がんママ忘年会が開催されました。素敵な会を企画して下さいました保護者の皆さん、ありがとうございました。

《12月のおもちゃ図書館》

掛川キューピーおもちゃ図書館

総合福祉センター3Fで開催
連絡先：0537-22-1309
12月17日(日)

菊川おもちゃ図書館あそぼ

プラザけやき201会議室で開催
連絡先：0537-37-1135
12月9日(土)13:30～
クリスマス会 事前予約必要

こども発達センターめばえ

〒436-0016 静岡県掛川市板沢 1941-35

TEL) 0537-23-2312 または 0537-61-7090

FAX) 0537-23-0008

E-MAIL) htc.kodomo40@globe.ocn.ne.jp